

精 道



NO.21

(<http://ashiya-municipal-seido-elementary-school.edumap.jp>)

学校評価（保護者アンケートの結果）について①

学校長 木下 新吾

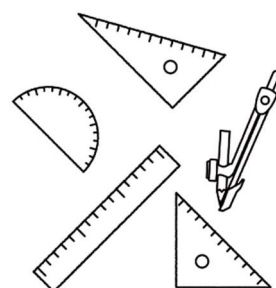
保護者、地域の皆様には、本校の教育活動の推進にあたりまして、今年度も様々な場面でご協力・ご支援をいただきありがとうございました。運動会、音楽会、図工展の大きな学校行事をはじめ、参観、懇談、オープンスクール等々、たくさんの方々にご来校いただき、本校学校教育活動に際してご理解・ご協力いただきましたことに大変感謝申し上げます。

今年度もミマモルメ アンケートでの学校評価を実施させていただきましたので、結果の方をお知らせいたします。多くの保護者の方々からご意見ご感想をいただきました。教職員一同で共有して改善に努めていきます。

.....

1 評価について（数字は％）

A	よくできている
B	できている
C	あまりできていない
D	できていない



2 各項目について

(A) 学校教育目標 「自ら学び 自ら歩む、心豊かな子の育成」

①お子さんは主体的に学び、自律した行動ができていますか。

評 価	A	B	C	D
結 果（％）	32	51	16	1

②お子さんは多様な価値観を受け入れ、他者と協力して行動できる子を育てていますか

評 価	A	B	C	D
結 果（％）	44	51	4	1

<本年度の取り組み及び今後の方向性>

○本校が大切にしている「自律と共生」を軸にした教育の成果がうかがえました。主体的に学び、自律した行動ができているかについては 83％が肯定的な回答であり、対話的な学習を通して自ら考え行動する力が育ってきていると思います。また、多様な価値観を受け入れ、他者と協力して行動ができているかについても、95％が肯定的な回答であり、共に学び合う姿が広がっていると思います。今後も、一人ひとりが安心して対話を通した深い学びにつながるような教育活動を進めてまいります。



【自ら学び 対話を通した調べ学習】

(B) 主に学習に関すること

①お子さんは、対話（ペア・グループ活動）を通して、自ら課題を発見し課題解決のための見通しを立てる力を身に付けていますか。

評 価	A	B	C	D
結 果（％）	23	52	23	2

②お子さんは、対話（ペア・グループ活動）を通して、各々の思いや考えを深めたり、学びに向かう意欲を持ったりすることができていますか

評 価	A	B	C	D
結 果（％）	28	57	13	2

③お子さんは情報モラルを身に付け、情報機器等を正しく利用するための考え方や態度を身に付けていますか

評 価	A	B	C	D
結 果（％）	24	57	17	2

④お子さんは、学校給食などの食育を通して、自らの「食」と命のつながりを感じ、感謝の気持ちをもって食べていますか。

評 価	A	B	C	D
結 果（％）	40	47	13	0

⑤お子さんは学校図書館を利用して様々な本に親しんでいますか。

評 価	A	B	C	D
結 果 (%)	50	30	16	4

⑥お子さんは自ら情報を取捨選択し、自分に必要な情報を生かすことができますか

評 価	A	B	C	D
結 果 (%)	21	55	22	2

⑦お子さんは、学校や学年、クラスの行事に前向きに取り組んだり、行事を楽しんだりしていますか。

評 価	A	B	C	D
結 果 (%)	65	29	5	1

⑧お子さんは学校や家庭の学習を通して自分の将来に夢や希望、目標を持って生活していますか

評 価	A	B	C	D
結 果 (%)	29	49	19	3

＜本年度の取り組み及び今後の方向性＞

○本校授業研究の主題「生き生きと学び合う授業の創造」に向けて各学年の発達段階に応じて「対話」を中心にした学び合う児童の姿をめざし、主体的・対話的で深い学びの育成に向けた取り組みを進めてきました。
学びを深めるための1つの手段としてペアやグループでの活動を積極的に取り入れ、実践交流を図ってきました。引き続き、新しい時代に必要な「生きる力」につながる資質・能力を踏まえた教育課程の編成を行っていきます。

○兵庫型学習システムの活用については、高学年を中心に教科担任制を導入して中学校へのスムーズな接続ができるよう取り組みを進めていきます。
また、今年度は、5年生での算数指導員（チューター）の活用、専科については図工を4、5、6年生で、音楽を3、4、5、6年生で、理科を4、5年生で家庭科を5、6年生で実施するなど、高学年を中心に進めてきました。来年度も県の施策、市の施策を最大限に活用し、与えられた人的条件のもとで教育効果を高めていく取り組みを進めていきます。



【折り鶴制作 ペア活動】



【グループ学習】

○朝の読書タイムでは静かに本を読む子どもたちの姿が見られます。読書の習慣をつけていくにあたっては、PTAや Smile ねっとの皆様のご協力なしでは進めていくことはできません。朝の図書室開室、図書室掲示物作成、絵本の読み聞かせ、おはなし会など読書に親しむ活動に大きく貢献していただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。今後も継続して読書に親しむ活動を充実させていきます。



【読書タイム】

【よみきかせ おはなしや】

○自ら情報を取捨選択し活用する力については、76%が肯定的であり、学習の中で情報を生かそうとする姿が見られます。情報モラルや情報機器を正しく理解する知識や態度については81%が肯定的でした。これからの時代には欠かせない力であります。対話的な学びを通して、情報活用力をより確かなものにしていきます。

○学校行事への取組では、94%が肯定的と回答しており、仲間と協力しながら主体的に活動する力が本校の大きな強みです。また、将来の夢や目標をもって生活しているかについても、81%が肯定的であり、学習や経験が子どもたちの意識につながってきています。

○学校給食そのものが食育となっています。家庭科、生活科や総合的な学習の時間等でも食育の機会を引き続き大切にしています。



【6年 セレクト給食】

精 道



NO.22

(<http://ashiya-municipal-seido-elementary-school.edumap.jp>)

学校評価（保護者アンケートの結果）について②

学校長 木下 新吾

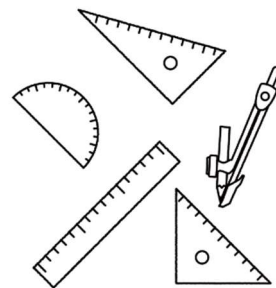
保護者、地域の皆様には、本校の教育活動の推進にあたりまして、今年度も様々な場面でご協力・ご支援をいただきありがとうございました。運動会、音楽会、図工展の大きな学校行事をはじめ、参観、懇談、オープンスクール等々、たくさんの方々にご来校いただき、本校学校教育活動に際してご理解・ご協力いただきましたことに大変感謝申し上げます。

今年度もミマモルメ アンケートでの学校評価を実施させていただきましたので、結果の方をお知らせいたします。多くの保護者の方々からご意見ご感想をいただきました。教職員一同で共有して改善に努めていきます。

.....

1 評価について（数字は％）

A	よくできている
B	できている
C	あまりできていない
D	できていない



(C) 主に人権の尊重や生活に関すること

①お子さんは、防災や平和の学習などを通して自分や他の人の命を大切にしようとする心が育っていますか。

評 価	A	B	C	D
結 果（％）	54	42	4	0

②お子さんは友だちの個性や良さを認め、助け合ったり支え合ったりしながら、生活しようとしていますか

評 価	A	B	C	D
結 果（％）	52	44	3	1

③お子さんは、社会の中にある様々な差別や偏見に気づき、それらを認めない姿勢が育っていますか。

評 価	A	B	C	D
結 果（％）	31	55	14	0

④お子さんは、自分からあいさつをしていますか。

評 価	A	B	C	D
結 果（％）	30	48	18	4

⑤お子さんは、普段からそうじに進んで取り組んでいますか。

評 価	A	B	C	D
結 果（％）	23	32	39	6

⑥お子さんは時間を守って行動していますか。

評 価	A	B	C	D
結 果（％）	22	57	17	4

⑦お子さんは、困ったときに友だちや先生お家の人に相談していますか。

評 価	A	B	C	D
結 果（％）	45	47	7	1

⑧お子さんは、学校のルール（タブレットを含む）を理解して守っていますか。

評 価	A	B	C	D
結 果（％）	52	42	5	1

<本年度の取り組み及び今後の方向性>

○防災や平和学習を通して命を大切にす
る心を育む取り組みは 96％が肯定的
でした。震災の教訓を引き継ぐ「語り継
ぐ会」、「追悼式」、「祈りを届ける会」
を実施しておりますが、震災のことを知
って考え、自分の言葉で語り継ぐ取り
組みを大切にしながら、各学年の発達
段階に応じてさらに内容を見直しなが
ら『命の大切さ』を考える機会として継
続していきます。



【語り継ぐ会】

○学校生活で起こりうる様々なケースに対して、組織的に丁寧かつ迅速に対
応することを大切にしてきました。児童の様子を、担任及び学年に関わる
教師、全職員で情報共有していく体制を継続していきます。

○友だちの個性を認め、助け合おうとする姿については、96％が肯定的でした。また、困ったときに友だちや大人に相談できているか、学校のルールを理解しているかについても、多くの保護者から前向きな評価をいただいています。安心・安全なみんなが楽しいと思えるような学校を教職員と保護者、地域で連携しながらつくっていかれたらと思います。

○芦屋市や本校の「いじめ防止基本方針」にしたがって、いじめアンケートや聞き取り等を通して実態を把握し、学級指導、個別指導に生かしてきました。いじめはどこでも起こりうるとの認識と危機感を持って、今後もあらゆる機会を通して子どもたちの様子の把握に努め、未然防止と早期対応に努めていきます。

○挨拶や掃除、時間を守るといった日常の生活習慣については、一定の課題が見られました。学校生活における問題を自ら考え、改善し、自ら行動に移していけるような指導を学校と家庭の両輪でしていけたらと思います。日々の生活の中で自律した行動が身につくよう、丁寧な指導を続けていきます。

(D) 主に学校と地域の連携に関すること

①学校は学校だより、学年だより、ホームページや学校行事、授業参観、懇談会等を通して学校の様子や情報をわかりやすく伝えようとしていますか。

評 価	A	B	C	D
結 果 (%)	21	64	7	3

②学校は教育ボランティア（PTA、おはなしや、smile ねっと、見守り隊、愛護委員、地域の皆様）と連携しながら児童を育もうとしていますか。

評 価	A	B	C	D
結 果 (%)	42	52	3	1

<本年度の取り組み及び今後の方向性>

○学校だよりやホームページ、行事等を通した情報発信について、85％が肯定的でした。また、教育ボランティアとの連携については、94％が肯定的な評価でした。参観日やオープンスクール、学校行事などには、たくさんの保護者の方々、地域の方々に来校いただき感謝申し上げます。また、ミシンの授業サポーターや大掃除お助け隊、水泳指導中の見守りなどの多岐にわたるご支援を多くの保護者、地域の方々にいただきました。本当にありがとうございました。

地域とともに子どもたちを育てる取り組みが着実に根付いていることがうかがえます。今後も、学校の取り組みを丁寧に発信するとともに、地域とのつながりを生かした教育活動を大切にしていきます。



【水泳の見守り】



【授業参観】

○PTA、愛護委員、地域の皆様の力をお借りしながら、安全な登下校の見守りをさせていただきました。ありがとうございます。子どもたちには自ら命を守る行動をとることができるように安全指導を引き続き行っていきます。また、警察をはじめ、民生委員、愛護委員、自治会や子育て応援団等のご協力も得ながら、さらなる連携を深めるとともに児童の登下校を見守る体制を強化していきたいと思います。



【愛護 登校の見守り】



【精道まつり PTA の店】

○ホームページの更新も含め、学校での子どもたちの様子や諸活動の情報発信に引き続き努めていきます。

今回のアンケート結果から、本校の教育活動が一定の成果を上げている一方で、今後さらに大切にしていける課題も明らかになりました。これらの声を真摯に受け止め、「自律と共生」を軸に、学校・家庭・地域が連携しながら、子どもたち一人ひとりの成長を支えてまいります。引き続き、本校教育へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。